

令和7年度
シラバス

教科・科目	理科・礼文の自然と観光	単位数	2
-------	-------------	-----	---

学年・クラス	3 学年 （ 必修 ・ 選択 ）	担 当 者	田 中 到
使用教科書	なし		
使用副教材	利尻・礼文自然観察ガイド 山と溪谷社 北海道山の花図鑑利尻島・礼文島 北海道新聞社		

目 標

礼文島の自然や産業に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って観察・実験を行い、自然や自然現象を科学的に探究するために必要な資質・能力をつぎのとおり育成することを目指す。

（１）目的を持ち、日常生活や社会との関連を図りながら、礼文島の自然や産業について理解するとともに、必要な知識やコミュニケーション能力等、基本的な技能を身に付け、主体的に活用できる力を養う。

（２）礼文町の持続的な発展のため、自然保護と観光業の両立の問題解決に向け、情報を収集・分析し、科学的に探究する力を養う。

（３）自然や自然現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与し、地域や社会に貢献する力を養う。

授業の内容・進め方

授業内容：１ 礼文町の自然と観光 ２ 高山植物ガイド ３ 礼文町の観光課題 ４ まとめ

授業の進め方：観察、プレゼン作成、アイデア創出、実習における課題設定と準備、授業の取り組みをまとめ発表

考查：授業で行った内容をもとに出題する。

評価規準（観点別達成目標・評価項目）

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点別達成目標	礼文島の自然や観光に関する基礎的・基本的な知識が、総合的に身に付いている。 観察・実習を通して礼文島の自然保護や、高山植物のガイドを体験し、必要とされる知識やコミュニケーション能力が身に付いている。	礼文町の持続的な発展のための考えを深め、自然保護と観光業を両立させる方法を工夫し、問題を見だし、分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	礼文島の自然と観光業に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価の割合	1	1	1

	評価の観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価項目	レポート	◎	◎	○
	パンフレット等作成	◎	◎	○
	ガイド実践	◎	◎	○
	プレゼンテーション	○	◎	◎
	取り組み状況	△	○	◎

・ 観点別評価 ３つの 観点別に各評価項目の達成率で A・B・C を決定する。

A：十分満足できる

B：おおむね満足できる

C：努力を要する

・ 評価・評定 観点別評価から総合的に成績（評価・評定）を決定する。

年間指導計画及び中単元別評価基準

学 期	月	単元	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
前 期	4	1 札文町の自然 と観光	(1) 札文島紹介ブ レゼン作成 (2) 花壇整備実習 (3) レポート作成	札文島についての知 識があり、スライド作 成を行う事ができる。 適切な手順で苗の移 植ができる。	札文島の自然や観光 について理解し、他者 に伝えることができ る。 花壇のレイアウトを 考えて配置ができる。	札文島の自然と観光 業に主体的に関わり、 見通しをもったり振り 返ったりするなど、科 学的に探究しようして いる。 主体的に花壇整備に 取り組む。
	5					
	6					
	7	2 高山植物ガイ ド	(1) ガイド準備 (2) ガイド実習 (3) レポート作成 (4) 花壇整備実習	ガイドに必要な心得 を学び理解する。 ガイドに必要な資料 等を作成し活用でき る。 適切な手順で花壇整 備ができる。	ガイド必要な準備を し、適切な方法で情報 を提供する。	札文島の自然に関心 を持ち、課題を持って実 習に臨む。 ガイドされる立場を 理解し、より良い方法 でコミュニケーション を取ろうとする。
	8					
	9					
後 期	10	3 札文町の観光 課題	(1) 前年度配付パ ンフレットアンケ ート分析 (2) 観光大使リー フレット、アンケ ート作成 (3) 観光資源発 掘、考案 (4) 花壇整備実習	アンケートの分析 し、課題をみつける。 ハザードマップから、 札文町の防災について 考察することができる。 工夫したリーフレッ トを作成することがで きる。 適切な手順で播種が できる。	アンケートの結果か ら分析した、課題の解 決策を検討することが できる。	札文島の新たな観光 資源を主体的に考え、 課題を見だし、解決 策を考えることができ る。 主体的に花壇整備に 取り組む。
	11					
	12					
	1	4 まとめ	(1) 札文島パンフ レット作成 (2) 学習成果発表	観光客の目に留まる ようなパンフレットを 考え作成する。 課題発見につながる アンケートの作成を行 う。 プレゼンテーション 資料の作成を適切に行 う事ができる。	パンフレットの構成 を工夫することができ る。 自然保護と観光業を 両立させる方法を工夫 し、他者に伝えること ができる。	1年間の学習活動を 振り返り、課題を見い だすことができる。